

経営革新で魅力ある企業へ変身 人として成長する社員教育に注力

同社は関連会社を含め、近畿一円約280店のクリーニング店を運営。イオンやオークワ等の大手スーパーを中心にインストア型ショップを展開し、売上規模では業界上位の位置づけであるなど奈良県内を中心に「ルビー」の知名度は高い。現在の人手不足状況下において人材を獲得できる魅力のある会社にするべく、働く場ではなく仕事を通じて人として成長する場にしようと社員共育にも注力している。また今年度から全パートナーに年間最低5日の計画的な休暇取得を開始する等「働き方改革」にも取り組んでいる。

●所在地 奈良県橿原市忌部町164-6
●電話/FAX 0744-23-5213/0744-23-6408
●URL <https://www.rby.jp/>
●代表者 代表取締役 辻本 龍晃

●設立 1976年
●資本金 3,500万円
●従業員数 400人



共通の価値観を共有した、多様性を認めるチーム創り

社長は、イノベーションを起こすためには多様性が絶対に必要である一方で経営は綱引きと同じでベクトルを合わせることが何よりも大切と考えている。共通の価値観【コア・バリュー】を片手でしっかりと握ることで、もう片方の手で個性を発揮する多様性を認めるチーム創りを推進している。たとえば同社には約8割の女性パートナーが在籍、そのなかでも10代から70代までと幅広い世代の方が共に働いており、育休や産休、職場復帰の他に、次世代（お孫さん）への配慮も欠かさずに支援を実施しているようなことである。



コア・バリュー・ウォール前での集合写真

独自サービスの提供、従業員のモチベーションを維持し経営改善

クリーニングの繁閑による業務の平準化を図るべく、「冬物お預かりサービス」で冬物を夏場にクリーニングする等、生産性向上・働き方改革を推進し、経営改善に努めている。また、社長は、「公平・公正な評価の人事評価制度導入は難しいもの。年間勤務時間2,080時間のなかでたった30分の評価では誰の納得も得られない。」と考え、数年前から「1on1ミーティング」を導入し、コーチングのスキル研修を実施。月1回20～30分、年に1回の評価を12回へと増やすことにより部下の成長のための時間を確保した。それにより部下やメンバーのやる気や業務改善に対する気持ちが180度変わり達成感を感じる機会が圧倒的に増加。



社内研修会

保管サービス都心部の顧客開拓と業務の平準化

クリーニングは衣替えの繁忙期と閑散期で売上の格差が3倍。都心部はクローゼットも小さく保管スペースが少ない。奈良県の立地を活かし数年前から保管サービスを開始。コートやブルゾンといった急ぐ必要のない物は業務を平準化しながら作業することで残業を抑制。工場のキャパシティをあげることで、付加価値の高いロイヤルも繁忙期に難なく作業できるようになり、働き方改革・生産性向上につながっている。



ロイヤルの染み抜き作業